

ミツバチ・ハナバチの仲間

キムネクマバチ

ミツバチ科



大きさ：18～25mm

生息環境：

- ・林などの枯れ枝に丸い穴を開けて巣をつくる
- ・遠くまで飛んでいけるため、林の近くだけでなく街中でも見かけることが多い

主にフジの花で蜜を吸っている様子が観察できます。その他、エゴノキやラベンダーの花をよく訪れます。オオバギボウシなどの細長い形状の花では、花の外から穴をあけて蜜を吸う盗蜜行動をします。

トラマルハナバチ

ミツバチ科



大きさ：10～18mm

生息環境：

- ・土の中や家屋の隙間に巣をつくる
- ・春先から晩秋まで、ほかのマルハナバチの仲間よりも長い期間活動する

いろいろな花にやってくるマルハナバチの仲間です。お庭にアザミやホタルブクロ、ローズマリーなどがあれば、花へ蜜を吸いにやってくるかもしれません。

クロマルハナバチ

ミツバチ科



大きさ：12～19mm

生息環境：

- ・土の中や家屋の隙間に巣をつくる
- ・春から秋口まで、ほかのマルハナバチの仲間よりも長い期間活動する

山間部に近いお庭では、アザミやツツジなどがあれば花へ蜜を吸いにやってくるかもしれません。近年は生息数が減少しており、環境省レッドリスト2020では準絶滅危惧種（NT）に指定されました。

コマルハナバチ

ミツバチ科



大きさ：10～16mm

生息環境：

- ・土の中や家屋の隙間に巣をつくる
- ・早春から初夏に活動する
- ・街中でも見かけることが多い

働きバチ（メス）は黒とオレンジ色をしています。オスは全身が黄色い毛で覆われています。お庭にアザミやツツジ、ツゲなどがあれば、花へ蜜を吸いにやってくるかもしれません。